

Cite No. 3

1/1 ページ

Searching PAJ

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publications number : 54-032956
 (43) Date of publication of application : 10.03.1979

(61) Int CL

H03K 5/01
 G06F 3/02
 H03K 1/10

BEST AVAILABLE COPY

(21) Application number : 52-099298
 (22) Date of filing : 10.08.1977

(71) Applicant : OMRON TATEISI ELECTRONICS CO
 (72) Inventor : MIYAWAKI NORIO
 DOI TETSUO

(54) INPUT CIRCUIT

(57) Abstract:
 PURPOSE: To make a circuit constitution simple and make it possible to eliminate influences of chattering and induced noise by using two gate circuits as the output of an integrating circuit in case that contact signals are inputted to a digital circuit.

LEGAL STATUS

[Date of request for examination]
 [Date of sending the examiner's decision of rejection]
 [Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]
 [Date of final disposal for application]
 [Patent number]
 [Date of registration]
 [Number of appeal against examiner's decision of rejection]
 [Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]
 [Date of extinction of right]

Copyright (C) 1998-2003 Japan Patent Office

<http://www19.ipdl.ncipi.go.jp/PA1/result/detail/main/wAAAKRaqwADA354032956...> 2006/03/08

4

BEST AVAILABLE COPY

⑨日本国特許庁
公開特許公報
⑩特許出願公開
昭54-32956
⑪Int. Cl.² 識別記号 ⑫日本分類 庁内整理番号
H 03 K 5/01 98(5) C 21 7376-5J
G 06 F 3/02 97(7) B 1 7010-5B
H 03 K 1/10 6647-5J
⑬公開 昭和54年(1979)3月10日
⑭発明の数 1
審査請求 未請求
(全 3 頁)

⑮入力回路
⑯発明者 土井哲雄
京都市右京区花園土室町10番地
立石電機株式会社内
⑰特願 昭52-99298
⑱出願 昭52(1977)8月19日
⑲発明者 宮脇則夫
京都市右京区花園土室町10番地
立石電機株式会社内
⑳出願人 立石電機株式会社
京都市右京区花園土室町10番地
㉑代理人 弁理士 新井祐介

明細書

1. 発明の名称

入力回路

2. 独特請求の範囲

出力信号を複数する複数回路と、複数各
れに複数の入力に複数個分岐する出力が複数さ
れた第1のゲートと、一方の入力に複数個分岐
する出力が複数され他方の入力に複数個のゲ
ート出力が複数される複数のゲートとからなる
入力回路。

出力信号のゲート中出力にその一方の入力が
複数された複数のゲートを組み、このゲートの
他方の入力に入力信号を加えるようにして入力
信号により複数のゲートの出力信号を複数する
ようにした複数個の複数の回路と複数の入力回
路。

3. 前掲の特徴を説明

この発明はデータ入力に複数信号を入力す
る場合において、ナタリングやノイズ
の影響を抑する入力回路に関する。

本発明の入力回路は、例えば第1回路に
示すエクに構成されている。すなはち入力信号
を複数回路にて複数したのち、インバータにて
この複数出力を複数レベルで分離し、このイ
ンバータの出力を複数回路にて複数し、立上
り出力と複数出力を得る。また立上がり時の複
数出力は、インバータは立上がり時の複数出力
にて得る。立上がり出力及び立下がり時の複数出力
は、ヨロクゲートにて出力される。こうし
て複数の立上がり出力が複数回路にて得
に入力されたとき、ナタリングやノイズを抑
除して信号の立上がり時及び立下がり時にそれ
ぞれ複数出力を複数回路にて得ようとして、
この複数出力でヨロクゲートにて複数される
ナシタリングのクリップフローアクションを
またはリセットするようしている。

本発明は上記と同様の複数回路する入力回路
をより簡単な構成構成で実現することを目的と
する。

以下本発明の実施例について説明する。まず

(2)

特開昭54-32956

BEST AVAILABLE COPY

ロード等で組み込まれた入力ゲート（例えは
ANDゲート、ORゲートなど）の入出力
特性を取る如に水す。この點で田嶋的には
例えずエラに、一方の入力のみに人力供給を
加えたときの特性を示してシリ、スレフシ-ホ
ールド電圧はV_{th}とせり。田嶋的には此の
例に水すように、2つの入力を並列して入力電
圧を加えたときの特性を示し、このときはスレ
フシ-ホールド電圧V_{th}が駆動のスレフシ-ホ
ールド電圧V_{th}より高くなっている。半導体ではこの
スレフシ-ホールド電圧の差を利用して、例
えは組み合った複数回路を並列して並列回路を
構成しているのである。

第 1 図は超 3 の実験例を示し、この圖では状況とコントローラーとで部分回路の実現率を比較し、この部分回路の出力を 1 つの入力が複数された場合をカゲート 3 に入力するとともに、カムカゲート 2 に入力する。カムカゲート 2 の出力の入力はカムカゲート 1 との出力に接続する。

アカニス・田んぼがすようは農産物が豊か

特許出第54-32956 (2)

回路開閉時失したとき、該分開閉の出力は0である。出力は示すようになる。2つの人力が並列されてインペーラとして動作するRAMカラタード回路のスレーフ・ホールド回路は、動作時間は元より比較的高い電圧V_{DD}となつてゐる。該分出力Bがこのスレーフ・ホールド回路V_{DD}を経ると、RAMカラタード回路の出力は反転する(第3回路部)。一方、RAMカラタード回路のスレーフ・ホールド回路は相対的に低い電圧V_{DD}となつてゐるため、該分出力Bがこの電圧V_{DD}に達した時点でRAMカラタード回路の出力が"1"になり、その結果B₁に達した時刻で"2"に成る。従って、該分ペルスと同様の長い時間帯のペルス信号を拾ふことができる。また同時に入力信号の立下がりにもペルス信号を拾ふことができる。こうしてサイクリングや静音ノイズなどの影響が除かれた信号を、人力信号の立上がりタップ及び立下がり時にゲリタル回路によって迷ることで得る。

第 2 回は第 3 の実験を示している。この回

ではまたモルゲートがひ出力にインパートを
与してモルゲートの一方の入力を遮断し、
モルゲートの他方の入力には入力信号を
加えふえりにしていく点が異なるので、この點
も異と同様である。この構成により入力信号の
立上がり時のバ尔斯信号を得るようになっている。
すなはちモルゲートからは施設側
がするより、入力信号の立上がり時と立下が
り時で生じるバ尔斯信号が切られるが、モル
ゲートはより入力信号が“H”の時のみ、す
なはち立上がり時のバ尔斯を得するようになして、
立上がり時のバ尔斯を得るようになっている
のである。

以上実験例についてお尋ねしたように、本実験に上れば被験者は出し入れとなくぬるて知半を回遊させて、盤面出力と叫書のバルス出力を始めることができます。また被験者は用いていたグートを用いていた上で、同一の工の開始パルスを用いていたのである。被験者はそれをケートで選択することができ、ぬるて知半をもつとすることが

३६५

6. ପରିପରାମର୍ଶ କାମକାଳୀ

次：四は駆除例を示す事あるが、或は四人。又
社員：山を駆除するための駆除費、或は山は
一日の日ゲートの入出力特性を示すグラフ、其
と並行、何社員：山を駆除するための出力額、
或は山は本機械の：駆除費を示す駆除山、或は
四人一日は山を駆除するための駆除額、其
と並行山は本機械の駆除費を示す駆除山であ
る。

1. 節点	3. デジタル出力
2. フラップフロード	11. ローレンツ凹路
12. H. ローランバード	13. 16. ベルム凹路
14. ポルゲート	
24. 25. 27. フランゲート	

立石電機株式會社
外社人代
人社士新井祐介

(3)

特開昭54-32956

BEST AVAILABLE COPY

